

チマッティ資料館ニュース 2003 年 12 月号

激動の世のなか、神様の平和と安らぎをお祈りいたします！

今年も尊者チマッティ神父のための運動が盛り上がり、お墓へお参りし、師の模範に倣って神様と人々への奉仕に励み、師の取次ぎを願い神様に感謝する人々、また毎月 6 日 10 時 30 分調布の修道院で捧げられるミサに参加する人々が増えていることは喜ばしいことです。10月6日、チマッティ神父の命日にあたり、**白柳誠一枢機卿様が荘厳なミサを捧げてくださり**、参加できなかった友の会の皆さんのためにもお祈りいたしました。

同日 19 時から、**東京オペラシティで『ドン・チマッティ音楽個展』**というコンサートを開催し、白柳誠一枢機卿様、ローマ法王庁大使エムプローズ・デ・パオリ大司教様や、イタリア大使マリオ・ポーヴァ氏、他の著名な方々のご出席くださり、参加者はおよそ 1300 人でした。第 1 部では、チマッティ神父の名曲の数々、第 2 部では、オペラ『細川ガラシア』のハイライトが披露されました。一般のコンサートで味わえない感動を覚え、特に第 2 部の『細川ガラシア』の音楽と演出を高く評価されました。このコンサートのために尽くしてくださったプロデューサー デュオ ジャパンのスタッフ、出演者、演出を指導なさった権代敦彦氏と黒田晋也氏をはじめ、経済的支援をくださったチマッティ神父友の会の方々に心から感謝いたします。お陰さまで大きな行事を遂行することができました。このコンサートのことは、8月9日の『産経新聞』、10月2日の『朝日新聞』夕刊、9月号の『音楽の友』と『Mostly Classic』に前もって紹介されました。その**記録ビデオ**ができており、希望者には実費でお分けできます。コンサートがよく紹介されているビデオです。

同じ日に『**チマッティ神父の手紙 日本との出会い、1926 年-1927 年**』が出版され、その中に師が日本を志し、日本で過ごした 1 年目の貴重な記録が紹介されています。手紙は、師の死後 6000 通ほど集められました。保存されたことは、師が尊敬されていたことのしるしです。本を読み終わった友人は、「歴史に残る本です。深い感銘を受けました」と語ってくださいました。師の心を知り、昭和初期の日本を知るには必読の本です。いま、第 2 巻の翻訳を手がけています。

4 月下旬、イタリア語のビデオを作成し、本部にあるチマッティ神父関係の資料を整理するために、イタリアを訪れました。その時、サレジオ大学の G. フェドリゴッティ教授が**教育者チマッティ神父についての大事な著作**を準備中でした。

た。それが9月に出版され、来年日本語訳も出る予定になっていますが、驚いたのは、出版直後、同氏が膵臓や肝臓ガンを宣告されたことです。ただいま、私たちはその治癒のためにチマッティ神父の取次ぎを願っています。

3月30日、碑文谷サレジオ教会でコンサートが開かれ、大好評でした。その際、**チマッティ神父第5のCD**が出ました。内容は、故ダル・フィオル神父が保存した1954年5月24日同教会の落成式に際して75歳のチマッティ神父とマルジャリア神父が歌った二重唱曲、また師が伴奏を弾き、若いダル・フィオル神父が歌ったいくつかの歌曲が紹介されています。とても貴重な資料です。

また、10月まで祝われた「ロザリオの年」を記念するため、『**チマッティ神父によるロザリオの黙想**』も翻訳されました。それは、祈る師の姿と言葉をとおして、ロザリオの美しさを味わうことができるための小冊子です。

12月半ば、資料館で1ヶ月ほどの工事が完成します。目的は、貴重な資料、手紙、作曲、著作の原本などを火災や湿気から安全に守るためです。

毎日、チマッティ神父を思い出してくださるよう、**2004年チマッティ・カレンダー**をお届けいたします。もしお友だちのためにも欲しい方がいらっしゃれば、同封の用紙でご注文ください。

10月にマザーテレサが列福されましたが、チマッティ神父が列福されるためには、その取次ぎによる1つの奇跡が必要です。そのお恵みを願ってお参りなさる方はよくお墓の前にお祈りを記した紙を置きますが、来られない方でも、郵便やfaxで送ってくだされば、お墓の前にお供えできます。

皆様とご家族一人一人の上に神様の祝福をお祈りいたします。

ガエタノ・コンプリ神父

サレジオ神学院チマッティ資料館

〒182-0033 東京都調布市富士見町 3-21-12

電話 0424-82-3117 fax0424-90-6707

e-mail db@v-cimatti.com URL www.v-cimatti.com

注文書

部数

新 『チマッティ カレンダー2004年』 100 円__

新 『チマッティ神父の手紙 日本との出会い1926-27年』 1200 円__

来日への志と1926-27年1月までの手紙の最初の日本語訳。

本 『チマッティ神父と歩んだ日々』 タシナリ著 800 円__

後継者となった著者は160ページで恩師との体験を語る

『日本を愛したチマッティ神父』 コンプリ著 特價 100 円__

どなたも興味をもって読める64ページの短い伝記

『ほほえみ、慈愛と祈りの人チマッティ神父』 クバコレ 1000 円__

まとまった伝記として読みやすいもの。338頁

『チマッティ神父の生涯』 上・下 クバコレあわせて特價 3000 円__

1222頁に及ぶ本格的な伝記。資料としての価値が高い

『DON VINCENT CIMATTI』 英語の伝記 1000 円__

読みやすい英語で書かれた180ページの伝記

新 『チマッティ神父によるロザリオの黙想』 200 円__

チマッティ神父が病床で使っていた黙想の日本語訳

CD 1 『心が歌う チマッティ神父』 1500 円__

2000年のコンサートから23曲を収録

2 『チマッティ神父 その声 その心』 1500 円__

80歳チマッティ神父の声、30年前ダルフイユ神父等が歌う26曲

3 『マリアさまを歌うチマッティ神父』 1500 円__

シスター等が歌う マリアさまに捧げる18曲

4 『チマッティ神父コンサートセレクション』 1500 円__

調布グリーンホール、碑文谷ルジコ教会、調布ルジコ教会からの25曲

新 5 『蘇るチマッティ神父とその弟子の歌声』 1500 円__

生き残った師のデュエットと伴奏、ダルフイユのBel canto等

ビデオ 『自然・音楽・日本を愛したチマッティ神父』 2000 円__

50分でチマッティ神父の生涯を紹介する感動のビデオ

『心が歌う チマッティ神父』 1500 円__

2000年のコンサートから23曲の収録。内容は同名のCDと同じ

新 『ドン・チマッティ音楽個展』 ビデオ非売品、実費 1500 円__

東京オペラシティでの2003年10月6日のコンサート録音